

医療事故情報収集等事業 第60回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2019年10月～12月）

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2019年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	362	278	426	1,066
参加登録申請医療機関による報告件数	57	24	46	127
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	810	811	812	—

(第60回報告書 16頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2019年10月～12月	
	件数	%
薬剤	83	7.8
輸血	2	0.2
治療・処置	301	28.2
医療機器等	32	3.0
ドレーン・チューブ	69	6.5
検査	68	6.4
療養上の世話	354	33.2
その他	157	14.7
合計	1,066	100.0

(第60回報告書 17頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 1,250 (事例情報報告参加医療機関数 659施設を含む)
- 2) 報告件数 (第60回報告書 20頁参照)
 - ①発生件数情報報告件数：238,286件
 - ②事例情報報告件数：7,886件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 持参薬の処方・指示の誤りに関する事例 【24～43頁参照】
- (2) 食事・経管栄養とインスリン投与に関連した事例 【44～55頁参照】
- (3) 透析療法時に用いる内シャントが閉塞した事例 【56～68頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 入浴介助時の熱傷 (医療安全情報 No. 5) — 新生児・乳児 — 【71～77頁参照】
- (2) はさみによるカテーテル・チューブの誤った切断 (医療安全情報 No. 90) 【78～85頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。